

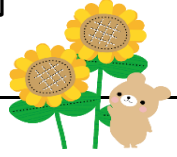


●9月9日は『救急の日』

+ 子どもの急な病気に困ったときは

救急相談センター(東京消防庁) 042-521-2323 (ダイヤル回線) #7119 (携帯電話、PHS、プッシュ回線)	
主なサービス内容	
・医療機関を案内	・医療機関への交通手段を案内
・応急手当をアドバイス	・必要な場合は救急車を出動

東京都医療機関案内サービス「ひまわり」 03-5272-0303
救急病院の案内 テレホンサービスで、毎日24時間医療機関の案内をしています。



+ 平日の夜間に受診できる医療機関

かかりつけ医や近所のお医者さんの診療時間が終了した後などに、お子さんが急な病気になり、「すぐに診てもらいたい」時のための「応急診療所」です。小児科専門医が診療を行っています。

日野市平日準夜こども応急診療所 日野市高幡1011 福祉支援センター1F 042-592-9940	受診前には電話 連絡をしてください。
診療日 水・木・金(祝・年末年始除く) 19:30~22:30(受付22:20まで) 診療科目 小児科(15歳以下の中学生まで)	

+ 休日の夜間に受診できる医療機関

休日準夜診療所 日野市多摩平3-1-12 医師会館1階 042-584-1661	受診前には電話 連絡をしてください。
診療日 土曜日・日曜日、祝日、年末年始 午後7時30分から午後10時30分(受け付けは午後10時20分まで) 診療科目 内科・小児科	

+ 休日歯科応急診療所

日曜・祝・休日、年末年始に歯が痛くなったら、応急処置を受けることができます。

休日歯科応急診療所 日野市高幡1011(福祉支援センター内) 042-594-2111	受診前には電話 連絡をしてください。
診療日 日曜日・祝日・年末年始 午前9時から午後4時 診療科目 歯科	

新型コロナウイルス感染症が心配なとき

■不安なとき

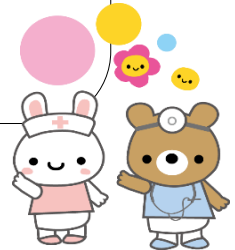
新型コロナコールセンターに電話【午前9時から午後10時(土日祝含む)】
0570-550571

■症状があるとき

まずは、**かかりつけ医**に電話相談

または、**新型コロナ受診相談窓口**に電話(24時間対応)

【平日(日中)】各**保健所** ※電話番号は福祉保健局HPに掲載
【土日祝・夜間】03-5320-4592



●爪の健康について



爪(つめ)が伸びていると、友達をひっかいてしまったり、折れたりなどと、けがの原因となります。また、汚れが溜まり不潔になりやすいところにもかかわらず、指しゃぶりや爪をかむくせがある子も多く、汚れたままにしておくとばい菌を直接取り込んでしまいます。

週に1度は指先のチェックを行うようにしましょう。

爪の働き

指先を保護したり、手の平側からの感触を受け止めたりします。爪から健康状態を知ることができ、爪全体の色が紫色をしていたり、白くにごっていたり、すじや溝ができている場合は病気の可能性もあるので、気になる場合は病院へ行きましょう。

爪ケアのポイント

爪の手入れの目安は1週間に1回程度です。お風呂上がりの爪がやわらかい時が切りやすいです。切り過ぎるとばい菌が入ることもあるので深爪にならないようにしましょう。

「おしゃれ障害」、ご存知ですか？

おしゃれで生じる体のトラブルのことで、化粧品、パーマ、マニキュアなどにより肌が荒れたりかぶれたりします。

爪にとっては、大人のマニキュアは化学薬品のかたまりであるため子どもには危険がいっぱい。除光液に含まれる化学物質“アセトン”も爪を乾燥させてしまい頻繁に使っていると、黄色く変色させたり、爪の滑らかさをなくしたりします。

マニキュアよりも大切なのは“保湿”です！



今月の予定

2(水) 身体測定

もも・いちご・ちゅうりっぷ

3日(木) 身体測定

たんぽぽ・すみれ・ひまわり

17日(木) 0歳児健診

24日(木) 歯科検診



8月の感染症状況

アデノウイルス感染症 いちご組 3名

突発性発疹 いちご組 1名